

令和4年7月定例会

教育委員会定例会会議録

書記 鈴木 亮 平

書記 蜂 谷 愛

塩竈市教育委員会定例会会議録

◆日 時 令和4年7月20日(水) 午後2時27分～午後3時41分

◆場 所 塩竈市民交流センター 第2・3会議室

◆出席委員

| | | | |
|-------|---------|----------|---------|
| 教 育 長 | 吉 木 修 | 教育長職務代理者 | 高 橋 輝 兆 |
| 委 員 | 松 田 攝 子 | 委 員 | 佐 藤 香 |
| 委 員 | 菅 井 信 吉 | | |

◆事務局

| | | | |
|--------------------------|----------|-----------------------|-------------|
| 教 育 部 長 | 鈴 木 康 則※ | 教育部理事兼 市民交流センター館長 | 佐 藤 達 也※ |
| 次長兼教育総務課長 | 小 倉 知 美※ | 参事兼学校教育課長 | 松 崎 和 佳 子 |
| 生涯学習課長兼 文化スポーツ課長 | 武 田 光 由※ | 学 校 教 育 課 副参事兼課長補佐 | 八 月 朔 日 誠 司 |
| 教 育 総 務 課 課長補佐兼教育総務係長 | 鈴 木 亮 平 | 教 育 総 務 課 主 査 | 蜂 谷 愛 |
| 教 育 総 務 課 主 事 | 亀 山 侑 可 | | |

※の職員は、議案第13号審議時は退室

◆定例会次第

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長報告
 - ① 仙台管内教育長会議について
 - ② 県教委教育懇話会（圏央）について
 - ③ 本市の教育活動の状況
 - ④ その他
- 5 教育部長報告
 - ① 塩竈市議会6月定例会の概要について
- 6 議案
 - ① 議案第13号 令和5年度塩竈市立義務教育諸学校使用教科用図書
の採択について
- 7 その他報告
 - ① 学校給食食材購入支援事業について
 - ② 令和4年度第1回「塩竈市学校の在り方検討会」
 - ③ 夜間中学の設置に伴う協定書の締結について
- 8 閉会

1 開会 午後2時27分

2 前回会議録の承認

松田委員から報告、承認

3 会議録署名委員の指名

高橋委員と菅井委員を指名

4 教育長報告

吉木教育長から、以下のことについて報告

- ① 仙台管内教育長会議について
- ② 県教委教育懇話会（圏央）について
- ③ 本市の教育活動の状況
- ④ その他

〔主な質疑〕

佐藤委員 8月8日から16日までは日直を置かない日であるが、この期間は学童も閉鎖となるのか。

教育総務課長 通常通り運営している。ただし、利用する子どもは少ない。

菅井委員 夏休み期間中のプールの利用について、各校同じように実施するのか。

教育長 今年の小学校の地区のプール開放は行わない。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月頭には方針を決定した。周辺の市町村も同じ対応である。

菅井委員 基本的に、子どもは夏休み中に学校に来る機会はないということか。

教育長 夏休みの初めや終わり頃に、サマースクールを実施している学校がある。宮教大と連携しており、大学の学生が勉強を教えにくる。また、今週末から中総体の県大会が行われる。

菅井委員 7月14日に開催された社会教育委員会会議とは、どのような内容を話し合うものなのか。

生涯学習課長 学校教育以外の社会教育について話し合うものである。社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するものであり、例えば、社会教育関係団体の認定や、社会教育指導者その他関係者に対し、助言や指導を行ったりする。会議の内容はこの教育委員会へ報告される。

5 教育部長報告

鈴木教育部長から、以下のことについて報告

① 塩竈市議会6月定例会の概要について

[主な質疑]

松田委員 総務教育常任委員長報告で、学習支援が必要な児童生徒がデジタル教科書導入によって学習に取り残されることの無いよう留意されたいとあるが、どのような理由でこのような意見が出たのか。英語のデジタル教科書はすでに使用されていると思うが、その中で何か不具合が起きた、子どもたちにとって支援が必要になってきたという様な事例があり、委員長報告でこのような意見があったのか。

教育部長 デジタル教科書をどのように使用するのか、中々理解いただけない部分もあり、初めての事例のため、導入することで学習についていけなくなるのではないかと心配があった。また、デジタル教科書ではなく紙の教科書がいいと考えている方もいる。現在は実証実験のため、そういったことも含め対応してほしいとの意見だった。

教育長 委員会の質疑の中で、基本は紙と手で書くことであり、デジタル化だけが進んで行くことがないよう、一人一人の子どもを見て行ってほしいという意見があり、そこからこの委員長報告となった。

高橋委員 中学校長寿命化改良事業で、移転先教室のネットワーク環境整備工事として増額補正しているが、何クラス分を整備するのにこの工事費がかかるのか。

教育総務課長 1年生4クラス分である。4クラス分を特別教室に移転し、また、1年生の教室が整備され後、戻すための工事費である。

松田委員 働き方改革について、校務支援システムを導入したと思うが、導入後、残業時間は減少したのか。

学校教育課長 システムを導入してから軌道に乗せるまでまだ時間がかかる。軌道に乗れば減るのではないかと思うが、4～6月は年度初めで忙しいということもあり、まだ減ってはいない。毎月校長会や教頭会で時間外勤務時間を報告している。残業時間の多い職員へ指導・配慮することや面談の実施、週1回定時退庁日を設けるなど学校の中で工夫してもらい、職員の体調管理に努めている。

高橋委員 松田委員の質問に関連して、教員の就労時間は週何時間か。残業時間は何時間からが面接等の目安となるのか。教員も残業時間を減らす努力をしてほしい。

学校教育課長 就労時間は私たちと同じく、約週40時間である。残業時間の目安としては、月45時間を超えないようになっている。学校長が面談する中で、指導したり相談に乗ったりして減らす努力をしている。

6 議案

議案第13号 令和5年度塩竈市立義務教育諸学校使用教科用図書採択については、秘密会にて審議
(秘密会の会議録については、別途作成)

7 その他報告

小倉教育総務課長から、以下のことについて報告

- ① 学校給食食材購入支援事業について

松崎学校教育課長から、以下のことについて報告

- ② 令和4年度第1回「塩竈市学校の在り方検討会」
- ③ 夜間中学の設置に伴う協定書の締結について

[主な質疑]

高橋委員 学校の在り方検討会について、会議ではどのような意見が出たのかお聞きしたい。

学校教育課長 学校再編ありきの会ではないと説明したので、塩竈市に人が来るよう、学びの共同体のようなたくさんある魅力を発信したらいいのではないかというような前向きな意見をいただいた。今回の会では19名の委員に対し、1時間30分という短い時間の中で、現状把握をするための説明で1時間近くかかってしまった。様々な感想をもって帰られたと思うので、今後、各小中学校で在り方検討会を行い、活発な意見をいただきたいと思っている。2回目の学校在り方検討会は、全ての小中学校で検討会が終わった後、10月頃を予定しており、そこで各学校で出た意見を集約する予定である。

松田委員 現場で働いている学校の先生の意見も、この検討会に反映されるのか。

学校教育課長 今いただいた意見を踏まえ、PTAのみではなく、職員からも意見を募るようにする。今年はまずコアメンバーで、どういった方々の意見をきいたらいいか、どういった調査を行えばいいか等の話し合いを進めていきたい。

教育長 第1回目の検討会は資料の説明と、資料に関する質問でほとんどの時間を費やした。このくらい子どもが減っていくのだ、というのが委員の皆さんの大きな印象に残ったため、減らないよう増やす努力が必要だという方向で話が進んだ。今後、各学校でPTAや学校運営協議会の方々から具体的な意見を聞き、秋に検討会で話し合うという形で進めていく。

高橋委員 夜間中学について、基本的には義務教育の年齢を過ぎた方が入学するのか。例えば、不登校で通えていない子どもは入学できるのか。

八月朔日副参事 基本的に、現在中学生の生徒は、通っている中学校の諸機関で対応する。夜間中学は、中学校は卒業しているが、学齢期を不登校で過ごしてしまった、十分な教育を受けられなかった方で、学び直しをしたいという方を受け入れる。夜間中学としているが、一クラスずつ増やしていき、来年度はまず1学年のみの夜間中学級から始まる。

教育長 他県ではすでに夜間中学ができているところもあるが、学び直しをしたいという戦時中に十分に学校に通えなかった方、不登校で

通えなかった方、外国籍の方が入学しているという実績がある。

8 閉会 午後 3 時 41 分

《会議録署名委員》

2 番委員
(高橋委員)

4 番委員
(菅井委員)